

	世界の動き		日本の動き		武豊の動き	
	年月日	出来事	年月日	出来事	年月日	出来事
1997年	199712-	第三回国連気候変動枠組条約締約国会議(Cop 3) [京都議定書] オーストラリア、中国、インド、日本、韓国、アメリカ				
1998年			199804-	気候ネットワーク発足		
2011年			20110311	東日本大震災・福島原発爆発	201105-	中部電力浜岡原発停止(現在まで)
2013年	2013-	COP 19 (ワルシャワ)			20111031-	メガソーラーたけとよ(-201510-
	2013-	IPCC第5次報告書 国連気候変動に関する政府間パネル(4-5年に一回)				
2014年		COP 20 (リマ)				
2015年	201509-	「持続可能な開発のための2031アジェンダ」国連150か国 SDGs			20150206	中部電力「武豊石炭火力リプレース計画」発表
	201512-	COP 21パリ 「パリ協定」産業革命時より2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑えるようにする。国連加盟196か国が参加で決定。			20150814	経産省「武豊計画」を却下
			2016-	日本政府「パリ協定」を締結		

2016年			2016-	「地球温暖化対策計画」	20160316	経産省「武豊計画」に意見書 愛知県知事意見書(3・2)、 環境大臣意見書(3・16)
	20161107	COP 22 (マラケッシュ・モロッコ)			20160316	経産省「中部電力」計画に審査書 環境 大臣から「バイオマス」という言葉 愛知 県知事からも「バイオマス混焼について 検討すること」という意見
					20160331	武豊火力2-4号機 廃止
2017年					20170228	中部電力「武豊石炭火力リプレース計 画」に木質バイオマスを混焼すると発表
					201703-	中部電力「武豊火力リプレース計画」
					201706-	愛知県知事意見書 木質バイオマスの 導入、JERAへの移行についても意見
					20170801	経産省 木質バイオマスについての意見、 指導
	20171106-	COP23(ボン)			20170828	経産省 審査書「勧告」木質バイオマス混 焼の在り方
2018-	IPCC「1.5°C特別報告書」	2018-	第5次「環境基本計画」	2018-	武豊5号 建設の開始	

2018年	201808-	FFF運動(グレタ・トゥーンベリさん) フライデーフォオフュウチュア		第5次「エネルギー基本計画」	201807-	西日本大豪雨で大きな被害
	20181202	COP 24 (katiche ポーランド)				
2019年	20191202	COP 25 (マドリッド)				JERA パワー武豊合同会社
2020年	202001-	コロナパンデミックの世界的な拡大				
2021年	2021-	IPCC「第6次報告」スタート	20210905	共産党「2030戦略」を発表	2021-	武豊町の環境問題を考える会発足
	2021-	COP 26 (グラスゴー)				
2022年	2022-	COP 27 (エジプト)			20220805	武豊5号 稼働開始
2023年	2023-	COP 28 (ドバイ)				
		IPCC「第6次報告」 最終報告(2035年までに2019年比 で60%削減という提起がされた。 CO2のみで65%削減)				
2024年	2024-	G7で石炭火力の廃止の道筋が決定			20240131	武豊5号(石炭 バイオマス混焼) 爆発・火災
	2024-	COP29(バクー) 各国の削減目標を提示。			202412-	日本は、2019年比60%以上の削減目標 が必要。遅れば遅れるほど「損失と損 害」が増加する